

三浦半島スケッチ集

大阪学習センター 木下俊延

(最近一年間の三浦半島スケッチから)

2007. 8. 13.



諸磯の隆起海岸（国の天然記念物）上下2段に、点々と見える穴は、縄文時代の波打ち際に生息した貝の巣穴です。過去の何回かの地震により、ここまで隆起したことになります。基底部分が、海拔3.9mで、その上に3mほどの岩石が乗っています。

かいと
海外浜の海岸風景
道路隔てた後ろに、海外
スランプ構造と洞窟遺
跡があります。スケッチ
の時には、知らなかった



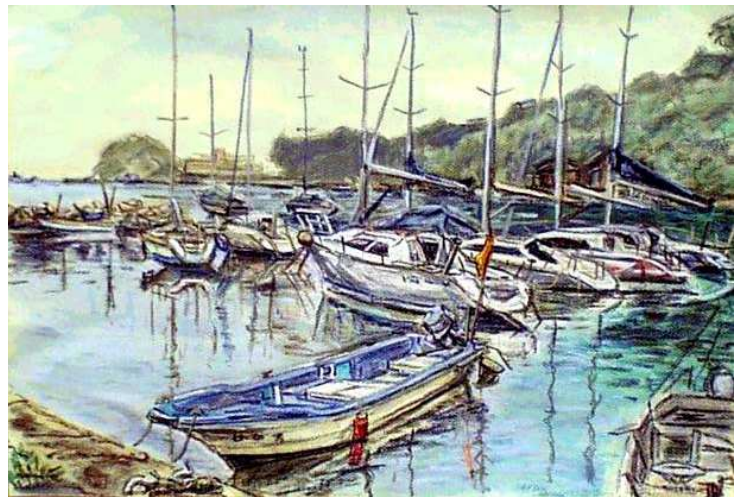


静かな片谷浜

剣崎と江奈湾に挟まれた、地元の人だけの小さな入り江です。三浦半島には、このような入り江が無数にあり、見事な風景を作っています。崖には、洞窟が見えています。

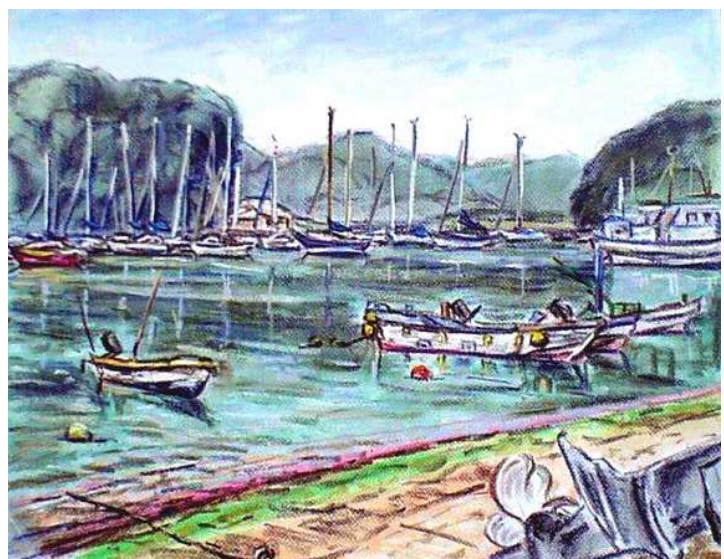
諸磯湾のヨット群

深い湾の入り口辺りで、ヨットがぶわりと浮かんでいました。奥に行くにしたがい、水の色は、濃緑に変わります。自然と人工物がコラボレーションして美しい風景を作っています。



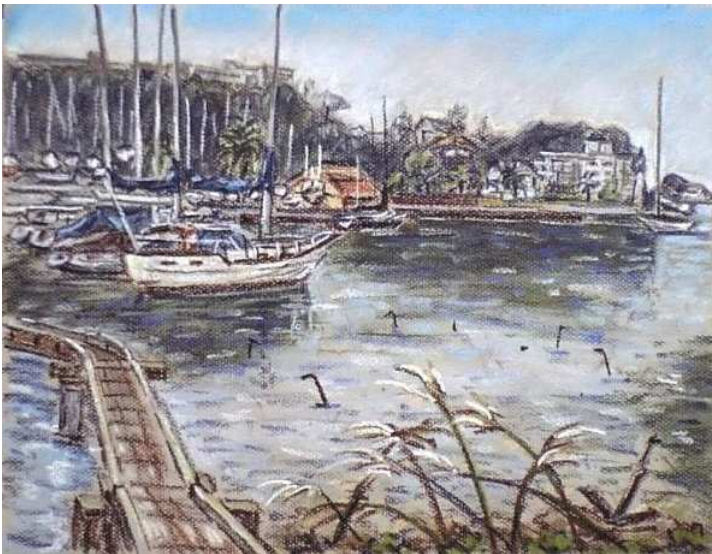
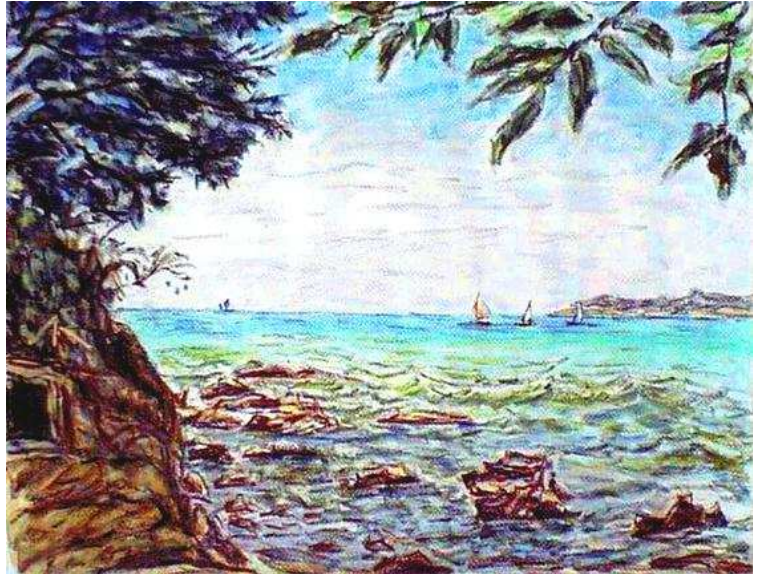
こあじろ 小網代湾の休息

三浦半島の先端の西岸には、北から、小網代湾、油壺湾、諸磯湾と続きます。魅力的な入り江です。



みとはま
三戸浜海岸の岩場

浅瀬に激しく波が打ち寄せ、荒れています。半島の海岸岩礁には、穴があります。人工の穴、自然の穴いろいろありますが、何かの生活に使っているのでしょうか。

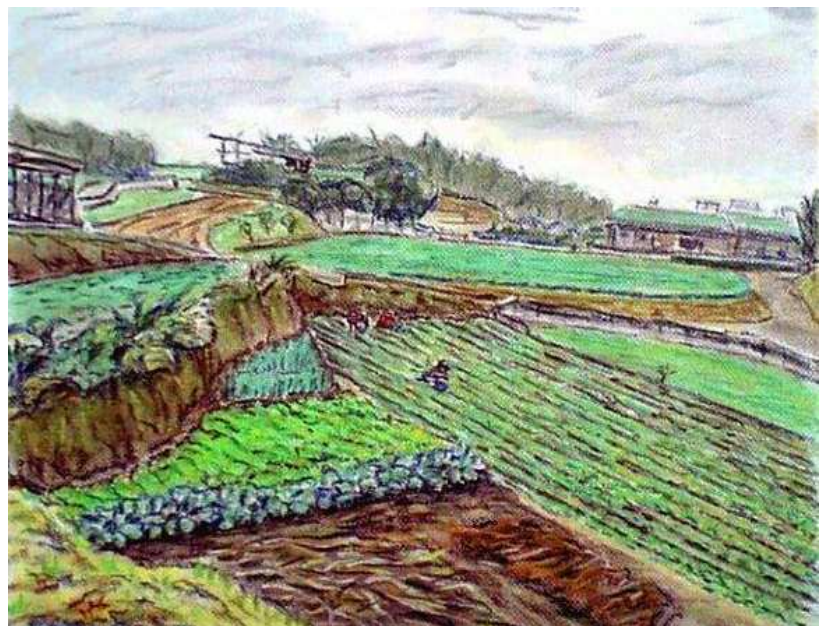


諸磯湾の午後

対岸の建物は、老人福祉保険センターです。奥に、浜の原海岸へ続きます。この辺りは、ヨーロッパのような風情がします。

かみみやだ
上宮田のキャベツ畑

海成堆積物が隆起して出来た広大な台地です。三浦半島らしい雄大な風景を形作っています。三浦の特産、キャベツ畑と大根畑を作る模様が、素晴らしい。

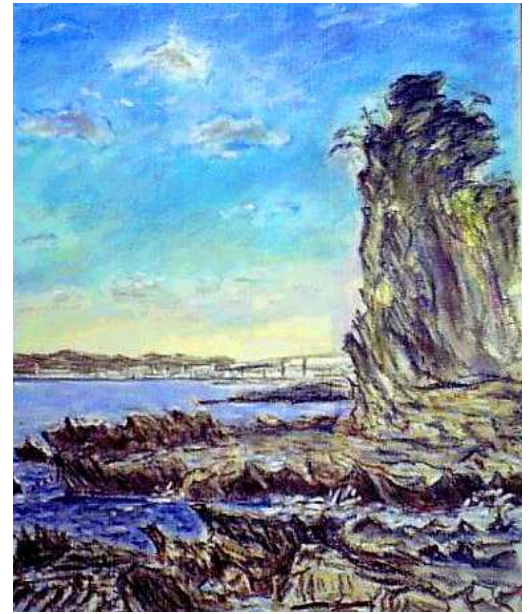




荒崎の岩場

別世界に来たような、地獄のような岩場が続いています。

奇岩、また奇岩の連続です。



ぬすつとかり 盗人狩の岸壁がとうせんぼ

盗人も、ここで観念しました。

面白いですね。



うま せどうもん 馬の背洞門

関東大震災までは、
手前の岩場は、海の中
でした。1.5メート
ルも隆起したらしい。
自然が作る造形の妙
です。空には、海鷗が
舞っている。



荒井浜の岩礁

相模湾に面して、外洋の荒波が絶えず打ち寄せてきます。

諸磯湾からヨットが出入りしている。後に、城ヶ島も見えている。



名所絵のような立石

広重も描いた、まさしく絵のような風景です。自然の造形の妙に尽きる。



三崎の大根畑と風車

三崎層の大地には、大根が良く似合う。

自然の風を利用して、風車が活躍しています。



大根畑に富士が似合う

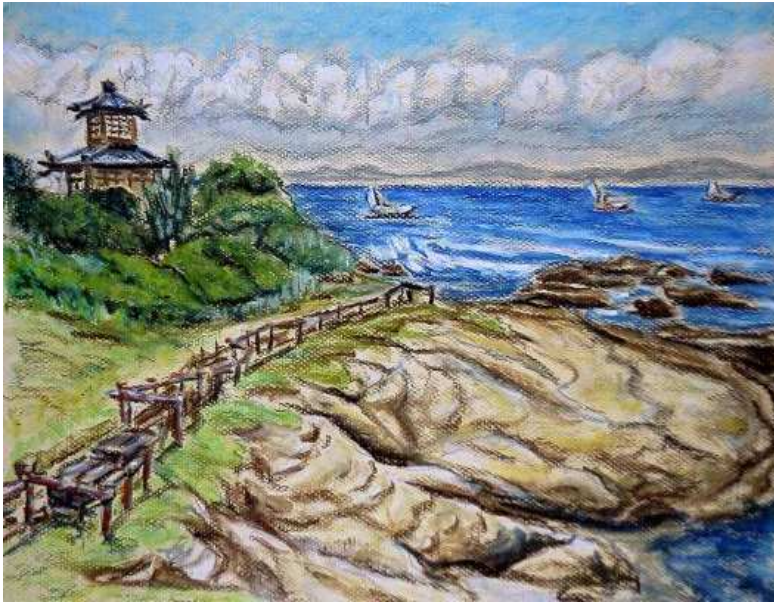
晴れた日には、海の向こう、青空をバックに、富士が聳えています。



つるぎざき 剣崎の灯台

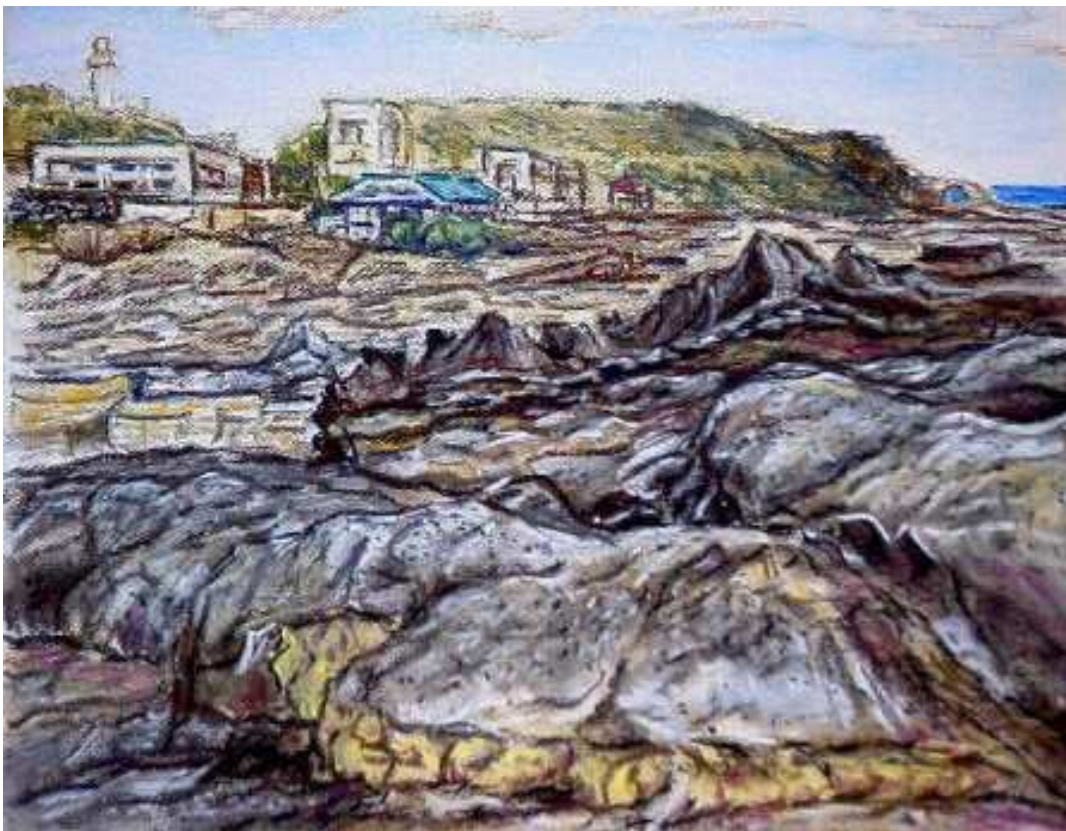
キャベツ畑が続く先には、岩礁の山が、その上に灯台を乗せて頑張っています。

向こうの海には、絶えず大型船が行き交います。



燈明堂

溶けた溶岩のような岩の
 台上に、和風建ての灯台が
 海を眺めています。江戸時
 代には、ナタネ油を灯して、
 沖合いの海上を照らして
 いました。



城ヶ島の黒い岩礁　　左は、城ヶ島灯台。右遠くに馬の背洞門が見える。

城ヶ島に降る雨も、黒くなりそう。半島の海岸では、とさかのような黒い岩が特長です。